

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年3月17日

NTT東日本株式会社とDX推進による建設・維持管理プロセスの変革を目指した連携協定を締結します

埼玉県は、建設・維持管理プロセスの変革・高度化を目的に、NTT東日本株式会社と県土整備分野におけるDX推進に関する連携協定を締結します。3D点群データ^{*1}の共有・利活用、地下インフラ情報^{*2}のデータベース化、センシング技術^{*3}を活用した事故・災害の未然防止と維持管理業務の高度化について、技術・情報面で連携し、業務の効率化とデータ共有を進めます。

1 日時

令和8年3月25日（水曜日）15時00分から15時30分まで

2 場所

県土整備部会議室（第二庁舎2階）

3 協定式出席者

NTT東日本株式会社	
埼玉県支店長	小池 哲哉 様
埼玉県支店 第一ビジネスイノベーション部長	鈴木 貴之 様
同部 地域基盤ビジネスグループ長	北條 裕之 様
埼玉県	
埼玉県県土整備部長	吉澤 隆

4 協定の名称

埼玉県県土整備部とNTT東日本株式会社とのDX推進による建設・維持管理プロセスの変革に関する連携協定

5 協定の概要

建設・維持管理プロセスの変革や高度化を実現するため、埼玉県県土整備部とNTT東日本株式会社が相互連携と協働により、県土整備分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進します。

NTT東日本株式会社が取得する3D点群データの県事業での有効活用、地下インフラ情報のデータベース化への技術協力、また、県管理道路をフィールドとした既設の光ファイバ網を活用した地中空洞化検知技術の実証などに取り組みます。

6 締結式取材申込

協定締結式の取材を御希望される場合は、3月24日（火曜日）16時までに、「社名」「氏名」「連絡先（電話番号、メールアドレス）」を以下のアドレス宛に御連絡ください。

【メール送付先】

道路環境課 道路環境担当 : a5090-06@pref.saitama.lg.jp

● 用語説明

・3D点群データ（*1）

レーザーやカメラなどで周囲を計測し、空間の形を無数の点の集まり（点群）として記録したデータ

・地下インフラ情報（*2）

道路下にある上下水道、電気、通信、ガスなどの埋設物の種類や位置、深さ、大きさなどをまとめた情報

・センシング技術（*3）

光ファイバ等のセンサーを使って、物の位置・形・動き・温度・音・光などを自動的に計測し、デジタルデータとして取得する技術